

「チャーターフライトで楽しむ日帰り空中散歩」について

神奈川県遊技場協同組合（理事長：伊坂重憲）、神奈川福祉事業協会（会長：伊坂重憲）は、社会貢献活動の一環として、平成元年から神奈川新聞厚生文化事業団、フュージョンコムかながわ・県肢体不自由児協会が共催する「車いす空の旅」に協賛しています。

コロナ禍で2年連続中止になった「車いす空の旅」「交通遺児体験教室」の代替えとして、「チャーターフライトで楽しむ日帰り空中散歩」を実施しました。

この「チャーターフライト空中散歩」事業には300万円を支援しています。

1. 日 時	令和3年10月23日（土）
2. 場 所	羽田空港離陸し富士山上空から浜名湖方面、伊豆半島上空経由
3. 主 催	神奈川新聞厚生文化事業団
4. 参加者	県内の障がい児者と交通遺児のほか、家族やボランティア118名

5. 概 要

羽田空港で行なわれた出発式では、白石良二理事が「本日、宿泊はありませんが、チャーターフライト空中散歩を感染予防に心がけて、みんなで楽しい思い出を作りましょう」とあいさつをして同行しました。

飛行機に乗るのは4度目という参加者の一人は、「富士山が間近に見えて、これまでで一番楽しいフライトでした」と笑顔で話しました。

なお、この「チャーターフライトで楽しむ日帰り空中散歩」については、10月26日付の神奈川新聞に掲載され、毎日新聞社、タウンニュースにも掲載されました。

出発式で挨拶する白石理事



羽田空港での集合写真

